平成25年４月１日発行

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2013　４月号　第268号

社会福祉法人 滴翠会

評　議　員　会（H25.3.23）

新年度を迎えて

社会福祉法人 滴翠会
理事長　高木　康夫

寒い冬を忍んで陽春の四月を迎えると平成25年の新しい年度が始まります。社会福祉法人滴翠会の各施設は平成24年度に計画された事業をとどこおりなく消化して新しい年度に入りました。日本は今、少子高齢化の進展にともなって従来の社会から大きな変化が求められています。また介護が魅力ある仕事として若い人に受入れられ定着するためにはどうすればよいのか、衆知を集める時が来ています。最近発表された二〇四〇年の茨城県の65才以上の県人口に対する比率は36％です。現在21％以上を超高齢社会としていますが、これを大きく超える超々高齢社会で厳しい現実が待っています。私達は密度の高い養護や介護を目指し自らを向上させ外からの評価を得て自他共に認める施設作りが必要です。平成25年が事業計画に従ってスムースに進行することをお祈りします。

滴翠会会報は新年度を迎え、無事四月号を発行することが出来ました。皆様の御支援を一重にお願い申し上げます。

●養護老人ホーム

滴翠苑（てきすいえん）だより

かすみがうら市横堀四五一―五
TEL 〇二九九―五九―三六三一

レストランにて

食べ歩き会

四月二日は男性、四月四日は女性と二回に分けて洋食店に出かけました。男性は八名の方が参加され、カツ丼・メンチカツ・ハンバーグ・生姜焼きなど、各自好きな物を注文し、普段の食事より多めでしたが全員完食し、皆さん大変満足された様子でした。

女性も、同じ土浦市のショッピングセンターへ行きました。食事の前に、お菓子や洗面用具等を購入しましたが、やはり目的はお菓子の様です。女性も全員洋食店に入り、豚カツやカツ丼、苑では出てこないハンバーグを注文する方が多かったです。皆さん「おいしかったので又来たい」との声が聞かれました。

車窓からは、桜の花や季節の花々が見られ、久々の外出を楽しむ事が出来ました。

苦情相談の報告（平成二十四年度）

相談内容	件数
①設備に関する内容	16件
②介護・処遇に関する内容	1件
③日常生活に関する内容	0件
④対人関係に関する内容	0件
合計	17件

①の内容の中で、トイレの紙の使い過ぎ4件、トイレ使用後水を流さない5件、トイレ用サンダルに履き替えない2件、居室のエアコン使用中に戸を開けたまま出て行ってしまう3件等です。

特にトイレ使用後水を流す事は感染予防対策の観点から、そのつどの声かけ、実行を呼びかけています。

②は、具体的には豆腐・厚揚げ・ガンモの出る回数が多いとの事でした。これに関しては、月一回の給食会議で利用者の要望や、毎食の検食内容を調理員をまじえて検討し、献立に活かす様にしています。

総合健康診断

三月二十六日に実施されました。高齢化が進み、体調が急変し、入退院をくり返す利用者が増えてきました。それだけに、健康診断結果を基にした日頃の注意が重要です。

検査内容は次の項目です。

検査項目		検査項目	
血圧	最高	血液一般	白血球
	最低		赤血球
肝・膵機能検査	AST(GOT)		ヘモグロビン
	ALT(GPT)		ヘマトクリット
	ガンマーGTP		血小板数
	ALT	糖	血糖
尿検査	尿蛋白		HbA1c(JDS)
	尿糖	腎・尿路	尿酸
	ウロビリノーゲン		クレアチニン
	尿潜血		【腎機能】
脂質代謝	総コレステロール		尿素窒素
	中性脂肪		【その他】
	HDLコレステロール		RF(リウマイシン)
	LDLコレステロール		

特に肝機能検査・腎機能検査・糖検査に重点をおき、注意すべき問題点があった場合、看護師の指示をあおぎ、食事内容やおやつ購入の際、利用者と話し合いをもち、健康維持に努めています。

総合健康診断は全職員も行っています。

子供会と交流

歩け歩け大会・地区子供会交流会

歩け歩け大会は、例年ですと遠距離・中距離・近距離に分けて歩きますが今回は、全員苑から老人福祉センター「ふれあいの里」までバスで移動しました。入浴後、地区子供会十名の皆さんと、ペアになり、「競馬でGO！」のゲームを楽しみました。子供会からは、マーガレットとアザレアの大きな鉢三鉢をいただきました。

子供達の顔をみると利用者の顔もゆるみ、自然と笑顔がこぼれます。

昼食を一緒にとり、地区子供会交流会を終了しました。

✻四月の行事

食べ歩き会Ⅰ　四月　二日
食べ歩き会Ⅱ　四月　四日
千寿会総会　四月　十日
桜まつり　四月　十一日
滴翠会創立記念式典・ぼたんまつり　四月二十九日

●救護施設

慈翠舘だより

石岡市半の木一一一四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

みどり会　レクリェーション

みどり会レクリェーション

24年度みどり会最後の行事、春のレクリェーションが三月二日に行われました。利用者の皆さんの希望で、輪投げとボーリングの後、今回は「缶タワー」の個人戦を行いました。最初に予選として居室代表を決め、次に各ブロックの代表そして、決勝とレベルが上がるにつれ全員から注目を受け、強豪同士の対戦に拍手が起こっていました。

利用者さんの感想では、「ボーリングが一本だけ残って悔しかったが、缶タワーでは部屋の代表になれて嬉しかった。」「輪投げが一番楽しかった。」「缶タワーの時緊張して缶が倒れてしまい負けて悔しかった。」等、それぞれの思いがあるようでした。

全員が参加できる競技を考えるのは少し大変ですが、協力し合ったり普段とは違った一面も見る事が出来、また次回も皆さんが楽しめる様なレクリェーションを考えていきたいと思います。

苦情相談の報告（平成二十四年度）

相談内容	件数
①設備に関する内容	0件
②介護・処遇に関する内容	2件
③日常生活に関する内容	1件
④対人関係に関する内容	0件
合計	3件

今年度の苦情相談のうち一件は、食事のメニューに関するものがありました。ご本人の体調の問題から食事内容を変更せざるを得ないこともあります。食事は利用者の皆さんにとって大変楽しみなものの一つです。体調管理の観点への理解をいただけるよう配慮しつつ楽しんでもいただけるよう栄養士、看護師、支援職員など多職種が連携しチームで対応しました。

お　花　見

お花見

三月二十六日にお花見が慈翠舘グラウンドにて行われました。

今年は、全国的に桜の開花が早く、予定より十日間早めての実施となりました。

当日は、少し肌寒く感じられ桜も八部咲きでしたが、とても綺麗な花を咲かせてくれました。又、お昼には、慈翠舘の調理員が作ったお花見弁当が配られ、桜を見ながら食べるお弁当は味も格別なようで、普段少食な方もこの日ばかりはきれいに食べてしまう程でした。

レクリエーションでは、各ブロック対抗『すき焼きじゃんけんゲーム』を行い、最後にお花見にはかかせない団子を桜の下で皆さんでおいしく頂きながら、「桜も綺麗だったね、お弁当おいしかったね。」と皆さんお腹も心も満たされ、楽しい時間を過ごせた様でした。

✻職員研修・会議

看護師研修　三月　八日

社会福祉法人管理・代表者研修　三月　十四日

苦情解決研修　三月二十二日

✻四月の行事

年度末作業発表会　四月　五日

滴翠会創立記念式典・ぼたんまつり　四月二十九日

●特別養護老人ホーム

明翠苑だより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六二〇

明翠苑のお花見

お花見

今年の桜の開花は記録的に早く、明翠苑でも四月上旬に予定していたお花見を変更し、三月二十九日に行ないました。

いつものように隣の救護施設慈翠舘のグラウンドをお借りして、利用者の皆さんに集まっていただきました。グラウンドの桜はちょうど満開で、とてもきれいに咲いていました。

始めに、音楽に合わせて体操を行ないました。体操で体がほぐれたところで、その後は、動物ものまねゲームをしました。進んでものまねを行なってくれる方もいて、楽しいひとときでした。

最後はやはり〝だんご〟です。おまんじゅうとお茶を召し上がっていただきながら、改めて満開の桜を眺めました。

苦情相談の報告（平成二十四年度）

相談内容	件数
①設備に関する内容	0件
②介護・処遇に関する内容	0件
③日常生活に関する内容	0件
④対人関係に関する内容	0件
合計	0件

平成二十四年度に苦情相談として受けたものはありませんでした。

苦情はもちろんのこと、皆様からの幅広いご意見、ご要望も受けつけております。皆様方の声を聴きながら、より良い施設運営を築いてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

ふぁみりー通信

３月の出来事

３月３日　「ひなまつり」おひな様を前に、桜まんじゅうや甘酒を楽しみながら、桃の節句を祝いました。

３月５日　皮膚科の先生が往診にみえ、16名の方が診察を受けました。

３月19日　「鍋の日」今月はエビ団子、タラ、わたりガニなどが入った海鮮鍋を召し上がっていただきました。

３月22日　「彼岸法要」明翠苑でお亡くなりになった方の位牌が祭壇に安置され、導師による法話・読経、利用者・職員による焼香が行なわれ、ご冥福をお祈りしました。

３月28日　「ふらんす亭の食事」昼食が４種類用意され、好きなものを選んで召し上がっていただきました。

３月28日　「売店」が午後から開店し、お菓子類など好きなものを購入していただきました。

３月29日　「お花見」隣の慈翠舘グラウンドでお花見を行いました。桜が満開でとてもきれいでした。

３月29日　防災訓練が行なわれ、非常用ライトや電池、ビニールシート等の保管場所や使い方を確認しました。

明翠苑の「日常あ･れ･こ･れ」

ご家族との外出・外泊

特別養護老人ホームに入るとご家族との外出や外泊は難しいと考える方もいらっしゃるかもしれませんが、そのようなことはありません。

明翠苑の場合、外出・外泊する際、その多くはご家族からお話があります。外出・外泊の連絡をご家族からいただくと、まずご本人の体調が大きなポイントとなります。いくらご本人やご家族の希望でも、体調が悪い場合は、外出・外泊を遠慮していただいております。又、11月から３月の感染症流行時季にもなるべく外出･外泊はひかえていただいています。

外出・外泊が可能であれば、薬や車椅子等の介護用品、又必要に応じて衣類なども準備してお待ちしています。これらの準備の都合から、できれば数日前にご連絡いただければ助かります。

暖かい季節となりました。ご家族と一緒に少しの時間でも外の空気を楽しまれるのもいかがでしょうか。

明翠苑ニュース

（３月分）

面　会	89件	延117名来苑
ショートステイ	8名	延 44日利用
ボランティア		
売　店	1名	２日来苑

研　修

認定調査員現任研修　３月12日
社会福祉法人管理・代表者研修　３月14日
茨城県老人福祉施設協議会総会　３月21日
石岡市福祉施設連絡協議会３月26日

●デイサービスセンター

華翠会館だより

石岡市半の木一一四八〇
TEL〇二九九―二三―八二〇〇

デイサービスのお花見

デイサービス日誌　三月十一日（月）

参加人数	10名（男３名　女７名）
送　　迎	往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー	御飯、魚のから揚梅ソース、長芋と鶏肉の煮物、ほうれん草のごまあえ
入　　浴	10名
機能訓練	嚥下体操、リハビリ体操
レクリエーション	学習

早いもので、東日本大震災から２年がたちました。今でもあの時の恐怖は忘れられません。いまの幸せ（生活）があたり前ではなく、ありがたいものであると感じています。

デイサービス日誌　三月十八日（月）

参加人数	９名（男３名　女６名）
送　　迎	往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー	御飯、鶏ささみの緑焼き、大根と干し海老の煮物、小松菜としめじのクルミ和え、みかん缶
入　　浴	９名
機能訓練	嚥下体操、リハビリ体操
レクリエーション	ぬり絵、クッキング

クッキングで苺大福を作りました。利用者３名で協力し、苺を餡で包み求肥でくるみました。見た目もよく、食べてもとてもおいしかったです。中身の苺を別の物にして、また作ってみたいと皆さん言っていました。

デイサービス日誌　三月二十九日（金）

参加人数	７名（男１名　女６名）
送　　迎	往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー	御飯、カジキソテーの中華あんかけ、里芋の田楽、ほうれん草のお浸し、みかん缶
入　　浴	７名
機能訓練	嚥下体操、リハビリ体操
レクリエーション	花見

明翠苑と合同のお花見です。例年より10日も早く咲き、慈翠舘のグラウンドの桜はちょうど満開で、とてもきれいでした。空は薄曇で心配されましたが、楽しい時間が過ごせました。おまんじゅうおいしかったです。

苦情相談の報告（平成二十四年度）

相談内容	件数
①設備に関する内容	0件
②介護・処遇に関する内容	0件
③日常生活に関する内容	0件
④対人関係に関する内容	0件
合計	0件

苦情相談はありませんでしたが、何か困ったことがあれば、遠慮なくご相談下さい。

明翠苑居宅介護支援センターだより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六三四

心のゆとりの大切さ

両親あるいは配偶者を在宅で介護することになったとき、ゆとりを持つことができるかできないかで大きな違いができてしまいます。気持ちに余裕がないと〝どうして私がこんな思いをしなくちゃならないの〟と、疲労だけが残る辛いものになってしまう可能性があります。

子育てをしながら寝たきりの義母の介護をしなければならない、認知症で目の離せない親のために仕事を辞めなければならない、一日中介護に追われて自分の趣味をする時間もないなど、初めは熱意を持っていた介護がだんだん重荷になり、いつまで続くかわからない介護生活に孤独感や閉塞感が強まって精神的に追いつめられてしまうのです。

それでは、どうすればゆとりが生まれるのでしょうか？介護サービスを利用することはもちろんですが、第一に協力者を増やすことです。一人で介護するのではなく、みんなが役割を担当するのです。そうすると「介護」が家族みんなの共通のものになり、話し合ったりお互いに弱音を吐いたりすることで家族に連帯感が生まれることにもなるのです。

しかし老夫婦世帯や核家族が増えた今、一人で介護しなければならない人も少なくありません。こんな時は地域や近所の人たちの理解と協力を得ることです。一人で抱え込まずに〝私はこんなに大変なの、助けて〟と発信するのです。徘徊していたところを見つけてくれたり、緊急時に救急車を呼んでくれるなど、ちょっとしたことでも切羽詰まった心に光を灯す手助けになるでしょう。他に、地域では介護者の集いや相談会などが催されていますので、そういった集まりに参加して他の人の話を聞いたり、自分の悩みを打ち明けることで〝大変なのは自分だけじゃないんだ〟ということがわかり、心が少し軽くなるかもしれません。

苦情相談の報告（平成二十四年度）

相談内容	件数
①設備に関する内容	0件
②介護・処遇に関する内容	0件
③日常生活に関する内容	0件
④対人関係に関する内容	0件
合計	0件

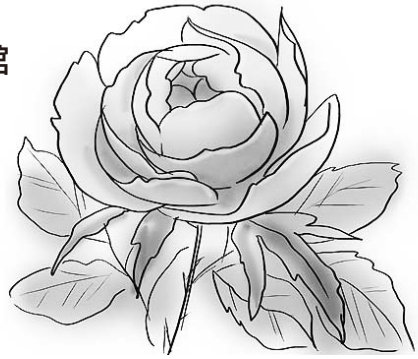
平成二十四年度に受けた苦情相談はありませんでした。

介護サービスに関することで、不満や困ったことがありましたらいつでもご相談ください。

滴翠会創立37周年記念式典
第20回 ぼたんまつり

日　時　４月29日（月・祝）午前９時30分より

場　所　慈翠舘　明翠苑　華翠会舘
石岡市半ノ木



催　事
・記念式典
・アトラクション
・模擬店
・ぼたんの販売

養護老人ホーム	滴翠苑	（創立37周年）
救護施設	慈翠舘	（創立35周年）
特別養護老人ホーム	明翠苑	（創立32周年）
デイサービスセンター	華翠会舘	（創立24周年）

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム	滴翠苑
救護施設	慈翠舘
特別養護老人ホーム	明翠苑
特別養護老人ホームユニット型	明翠苑
デイサービスセンター	華翠会舘
明翠苑居宅介護支援センター	
医療法人高木医院	

TEKISUIKAI

社会福祉法人　滴翠会